

「PTA活動の見直しについてのアンケート」結果報告

木々の葉が色づくにつれ肌寒さを感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、皆様にご協力いただきました「PTA活動の見直しについてのアンケート」の結果について下記のとおり報告させていただきます。ご多忙中にも関わらず多数のご意見をいただき、心より感謝申し上げます。

アンケートの集計結果を踏まえ、「Q2. PTA総会の5月から4月の授業参観日への変更」、「Q3. PTA会費の値上げ」、「Q4. 広報紙の2回から1回への変更」につきましては、学校とも協議を行い、可能であれば来年度より実施予定です。

「Q9. 専門部員（企画部・広報部）の人数削減」、「Q11. 低学年一時預かり業務の一つの部（活動部）への移行」、「Q13. 図書ボランティアの学級部への移行」につきましては、来年度は活動内容の見直しを行い、31年度以降実施可能か検討していきたいと思っております。（来年度は従来の活動内容及び募集人数となります）。

なお、「Q3. PTA会費の値上げ」につきましては会則変更が伴いますので、予算を整理した上で、臨時総会を書面にて開催し決定させていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願いたします。

記

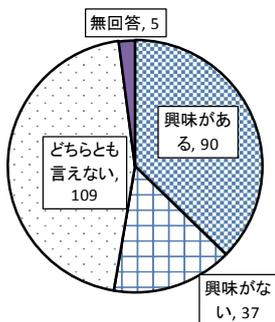
P会員総数 283名

回答数 241名

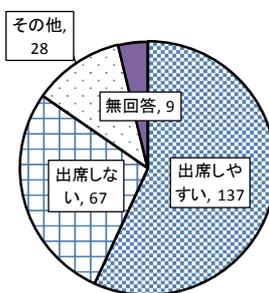
回収率 約85%

*円グラフ中の数字は人数を示す

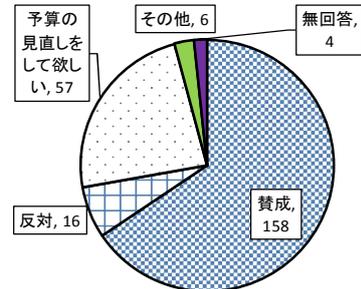
Q1.PTA活動に関して



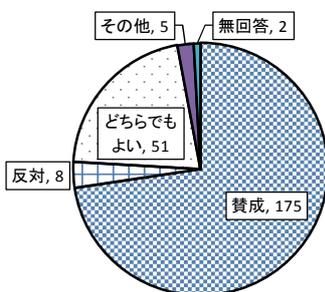
Q2.PTA総会の日程を5月から4月の授業参観日に変更したら



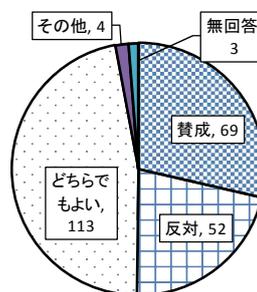
Q3. PTAの赤字予算を知って、PTA会費の値上げについて



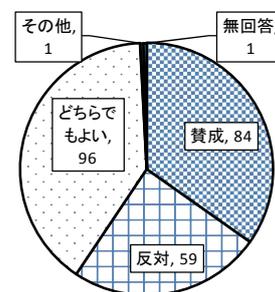
Q4.広報紙の2回から1回への変更



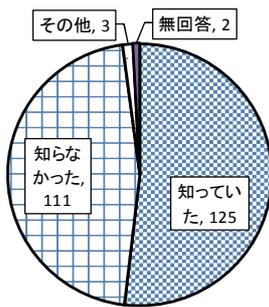
Q5.PTA活動費の収入をPTA会費以外で増やす



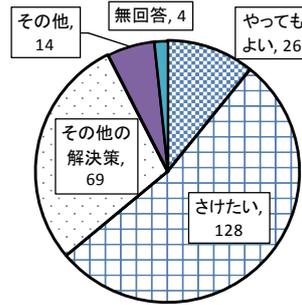
Q6.体操着リサイクルの有料化



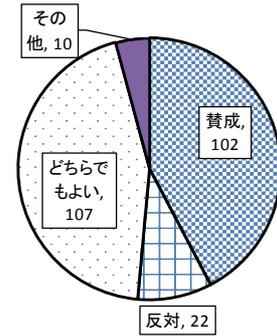
Q7.PTA会員の人数の減少について



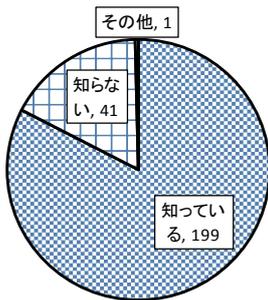
Q8.PTA役員の2巡目について



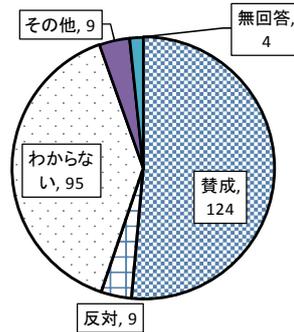
Q9.専門部員(企画部・広報部)の人数の削減



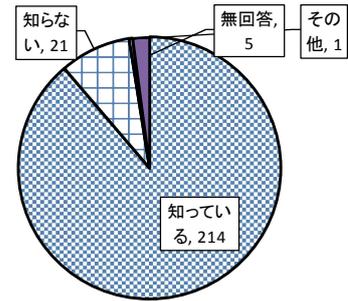
Q10.低学年一時預かり(学級部)の活動内容



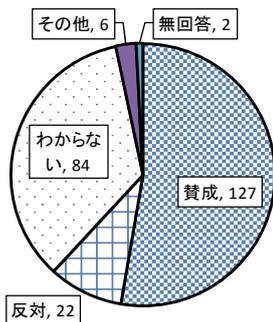
Q11.低学年一時預かり業務の一つの部(活動部)への移行



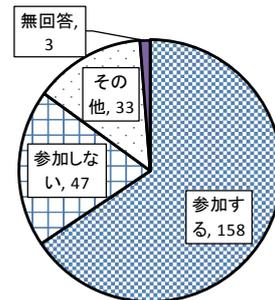
Q12.図書ボランティアの活動内容について



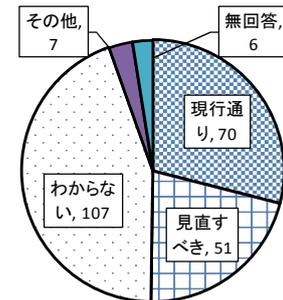
Q13.図書ボランティアの学級部への移行



Q14.ボランティア活動について



Q15.会長選出方法について



貴重な多数のご意見ありがとうございました。学校とも協議を行い今後の活動に活かしてまいりたいと思います。Q16.～Q20.の記述式のアンケートを含め、いただいたご意見は資料-1をご確認ください。

なお、学校の振興費につきましても、児童数の減少に伴い、収入減となっており、値上げを検討しております。振興費は保健室の空気清浄機やフィルター、草刈り用具、図書室本棚などの環境整備や、一輪車、点字五十音表などの児童活動支援に使用されており、児童の健全な育成に欠かせない費用となっております。

今後ともPTA活動にご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

以上

「PTAの活動の見直しについてのアンケート」に寄せられた意見

凡例：★：複数寄せられた意見 ○その他の意見

Q1-1 PTA活動にどうしても関心を持つことができますか。

- ★仕事上難しい（時間がない）
 - ・休日に活動を変更できるなら参加可能。平日は無理
 - ・活動時間を夕方に変更できるなら参加可能。
 - ・学校で活動しなくてよいなら可能。
 - ・参加時間を短くしてほしい。
- ★量・内容の開示。周知活動を行う。
- ★負担が多い。負担を減らしてほしい。
- ★無理やり（義務的）にさせられている。強制感が強い。
- 子どもと一緒に活動できればよい。
- 学校のことは学校でしてもらえばよい。
- 必要性を感じない。
- 一生懸命やらなくてよい。
- 介護が必要な家族がおり、難しい

Q2. PTA総会の日程を5月から4月の授業参観日に変更したら

- ★仕事の都合上わからない。日程による
- ★総会の雰囲気がそもそも堅苦しい。
- 学校にいる時間が長すぎる。
- 参観と懇談会の間であれば可能。
- 出席はしやすいが学級の組織作りに不安がある。
- 4月、5月に関わらず出席しない人は出席しない。

Q3. PTAの赤字予算を知って、PTA会費の値上げについて（現在300円/月→変更350円/月）

- ★50円値上げの根拠を示してほしい。
- ★ギリギリまでまず仕事を削るべき。
- 見直しをした上で必要であれば賛成
- 予算内の活動にすればよい。
- 赤字はいつから発生しているのか。どこから補填されているのか。
- 予算の減少と児童数の減少のグラフが欲しい。
- 値上げして業務委託する。
- 350円以上値上げしてもよい。

Q4. PTA活動費の削減として広報紙を2回から1回に変更してはどうか？

- 年2回発行しているので、新入生、卒業生の紹介はどうなるのか。ただ削るだけではなく、もう少し考えてもらいたい。
- 2回に1回は校内印刷にすればどうか。
- 労力の割には費用が掛かる上、配付されてもあまり興味がない人が多い。
- 会費を上げるのならばそのまま2回でよいのでは。
- 広報はいらない（学校からのお知らせだけで十分）
- 配付ではなくホームページで配信。

Q5. PTA活動費の収入をPTA会費以外で増やす（1年に1回バザーを行う等）

- ★会費以外で増やしてもよいが役員の負担になる。
- ★労力が売上に見合わない。

- ★バザーだけではなく、祭りやフリマを開催。
- 収益の全額ではなく一部をPTAに寄付。
- バザーありきの予算では駄目。
- まず予算の見直しをする。
- ベルマーク運動をする。
- ペットボトルの回収。

Q6. 体操着リサイクルの有料化（1着100～200円程度で販売）

- 好意で提供してもらったものを有料化するのに抵抗がある。
- 有料化すると汚れたものを出しにくい。
- 役員が整理する手間が増える。

Q7. PTA会員の人数の減少について（5年前より100名程減少）

特に意見なし

Q8. PTA役員の2巡目について（来年度から2巡目が発生します。）

- 毎年全員役員をすればいい。
- 人数を最小限まで減らしての2巡目は仕方がない。
- 2巡目はやりたいものを選ぶようにしてほしい。
- 兄弟がいると2巡目はつらい。

Q9. 各部の専門部員の人数を減らしてはどうか？（例えば各学年に2名を1名にする）

- ★企画部と広報部を合併する。
- 企画部は学年1人でよい。
- 通常は2名とし、2巡になりそうな時は1名とする。
- 広報を年1回にするならば、広報部員の削減は可能では。
- 2巡目はなくなるかもしれないが、1回の負担が大きくなる上、他学年ばかりで知り合いがないのは嫌ではないか。

Q10. 低学年一時預かり（学級部）の活動内容について

- 活動部は3名しかおらず、低学年一時預かり業務を行う時は誰かがフォローに入らないといつも懇談会に参加できなくなる。
- 活動部の部員が増えるならばよい。

Q11. 低学年一時預かり業務を、一つの部（活動部等）へ移行したい。

- ★業務を学校に委託すればよい。
- 担当を年間通して固定。
- ボランティアさんへの対応が一番負担だと思うので、ボランティアの代わりに役員が一時預かりをすればよい。
- 低学年でボランティアを募ればどうか。
- 他の部が負担にならなければ賛成。

Q12. 図書ボランティア（活動部）の活動内容について

特になし

Q13. 図書ボランティアの運営をもっとスムーズに行えるように学級部に移したい

- 高学年は懇談会の出席率も悪くボランティアが集まりにくく難しい。
- 二巡目が発生しやすい部に図書ボランティアを持っていきたくない。
- わざわざ学級部の仕事を増やす必要はないのでは。
- 負担にならないのであればよい。
- 図書ボランティアを押し付けないでほしい。

- 人数が少ないのに可能なのか。
- できる人が実施すればよい。
- 図書ボランティアを外部に委託すればよい。

Q14. ボランティア活動に参加できない理由及び参加しやすくなる方策

- ★仕事上難しい
 - ・時間が合えば可能（時間に余裕がない）
 - ・自宅での作業であれば可能。
 - ・参加可能なものと不可能なものがある。
 - ・平日の日中の活動だけではなく、当番制や時間をフレキシブルに活用できれば可能。
- 子どもと一緒にできる活動であれば参加しやすい。
- 家族の都合による（未就園児・介護など）

Q15. 会長選出方法について（細則第1章第3条抜粋～役員未経験者から選出する）

- ★選挙管理委員会を作る
- 未経験者にできるか不安。
- 経験者が会長をしてほしい。
- 会長という言葉がなくす。
- 免除者以外全員で抽選を行う。

Q16. P T A活動に楽しく参加してもらう方法はあると思いますか？

- ★活動内容の見直しをして欲しい。（仕事量、活動時間など）
 - ・行事を減らす。各部の活動を最低限に減らす。
- ★仕事を休まずに活動できればよい。
 - ・会合が夕方以降であれば参加可能。
 - ・ネットの活用や参観日の活動。
- ★活動の周知
 - ・運営委員会の内容などを情報発信してもらいたい。
- ★友人と一緒に活動をする。
- ★子どもと一緒に活動する。（子どもが主体的に活動する）
- ★楽しく活動可能な雰囲気作り。
 - ・子連れでも活動可能。
 - ・楽しそうに活動。
 - ・責任を役員に集中させない。
 - ・プレッシャーが強い。
 - ・みんなで協力的であること。
- ★強制感が強い。
- ★父親の参加を促す。
 - P T Aの個人の意識改革。
 - やりたい人が強制ではなくやる。
 - 毎年全員が役員をやる。
 - 行事ごとにボランティアを募る。
 - 金銭による報酬。
 - 部が多すぎる。
 - 選出方法を立候補、推薦にする。
 - 児童、地域の為であるので楽しくではなく仕事としてやる。

Q18. P T A活動で無駄だと思うことなどありましたらご記入ください。

<活動自体が不要>

- ★図書室の飾り付け（司書や児童が行えばよい）
- ★図書ボランティア

- ★図書読み聞かせ
- ★学年企画
- ★広報紙（HP でのよい）
- 講演会
- 除草作業
- 夏休み中の平日草刈り
- 低学年預かり
- パトロール
- 運動会パトロール
- 運動会の駐輪場パトロールの人数削減
- <部の見直し及び廃部>
 - ・企画部と活動部の合併
 - ・企画部・広報部の廃部
- <活動内容の見直し>
 - ★運営委員会の回数が多い。
 - ★役員の仕事が多い。
 - ★過保護に仕事をしすぎている。
 - ★配付物が多い（メール・HP 含む）
 - ★強制的にさせられる活動
 - ★書記の議事録を詳細に残すこと。
 - PTA インフォメーション
 - 総会（参加する保護者もゼロに近く、総会資料を読み上げるだけである）
 - 運動会の振り返り（次年度以降に活かされていない）
 - 歓送迎会を別日にすること。
- <不必要と思われる物品>
 - 保護者への学年企画での飲み物配付
 - 歓送迎会の菓子
 - 外部講師のへ花束
- <その他>
 - PTA がなければならぬ理由が欲しい。
 - 連絡網の作成。

Q19. 学校への要望

- <学童関係>
 - ★空き教室などを利用し敷地内で学童保育を行ってほしい。（30人以上）
 - 市学童のバス
 - 放課後に勉強をみてほしい。
- <授業参観関係>
 - ★休日参観日の導入（15人以上）
 - ★授業参観の削減
 - 参観日の曜日をばらつかせる。
 - 参観時のビデオ撮影
- <防災関係>
 - ★災害・防犯対応マニュアル（Jアラート含む）
 - 引き渡し訓練に迎えに行けない時の練習
 - 防犯カメラの設置
 - 災害時が登下校中の対応など
- <行事関係>
 - ★学芸会や発表会の開催
 - ★学校祭やバザーの開催
 - 行事・活動の見直し。

○行事時の下校を一斉下校にして欲しい。

<その他>

★洋式トイレの数の増加

○学校からボランティアを募る。

○父親のボランティア参加への呼びかけ。

○学校からPTA会長を推薦

○休日に総会

○学級懇談会の工夫（資料を読むだけでなく）

○先生にも名札が欲しい。

○家庭訪問の必要性を感じない。

○週末下校時に上履きを教室で脱がず、昇降口で脱いでもらいたい。滑ったりして危険。

○夏休みプールの開放

○夏休みの友の宿題内容を考えてもらいたい。

○夏休みを短くして秋休みが欲しい。

Q20. P T A活動と学校が協力して祇園小学校が良くなると思うことがありましたらご記入ください。

★共同のイベントを行う（祭り・バザーなど）

○仕事をしている親への配慮

○仕事内容の見直し（学校との連携、学校へ仕事を分配）

○両者の負担をなくす。

○先生からの意見発信

○ボランティア活動の見直し

○活動を必要最低限にする。（草むしりだけなど）

○町探検など親が関われる機会を作る。

○P T A活動を開放的にする。

○活動しやすい雰囲気作り。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。